

THE WEEKLY NEWS OF FUTTSU-CHUO

奉仕を通じて平和を
Peace Through Service



平和そして明るい未来
Peace, And Bright Future

国際ロータリー会長 田中 作次

2012~2013

富津中央RC会長 高橋 裕之

国際ロータリー 第 2790 地区 富津中央ロータリークラブ 創立:1966/10/13 加盟承認:1966/12/12
RI D2790 FUTTSU-CHUO ROTARY CLUB Organized : Oct./13/1966 Chartered : Dec./12/1966

No.2259 第6回例会 2012. 8. 9 晴

点 鐘：高橋裕之 会長

進 行：原田雅式 SAA

ソング：奉仕の理想

ほぼ全員の出席となりそうです。昨年も参加してくれた、富津シティRCにも連絡してありますので、何名かご一緒できるのではないかと思います。楽しみにしたいと思います。

会長挨拶

高橋裕之 会長



皆様こんにちは。本日は、秋山ガバナー補佐の公式訪問です。秋山ガバナー補佐ようこそおいでくださいました。心より歓迎申し上げます。後程ご挨拶を頂戴いたしますが、よろしくお願いいたします。

8月4日(土)に、地区国際奉仕委員会とR財団の合同セミナーがあり、志波会員、高島会員、若鍋会員と私の4名で出席して参りました。

さて、先週に引き続きロンドンオリンピックでは、本日現在、金メダル4個、銀メダル13個、銅メダル14個と、金メダル獲得ランキングで12位、メダル獲得総数31個では6位になっているようです。

8月26日(日)の夜間納涼親睦例会(マザー牧場)は、親睦担当で企画していただいておりますが、

会長報告

今月は、会員増強月間です。よろしくお願いいたします。

幹事報告

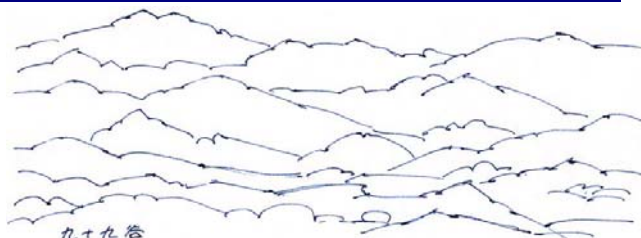
山田昌雄 副幹事



皆さん今日は。今回は見習幹事の私が家族旅行中の若鍋幹事の代行で報告します。

まず、秋山ガバナー補佐の御来臨に御礼申し上げます。さて、皆様にはオリンピックの応援に熱い日を送っていると思います。そこで、今日は私の育てている撫子の花を、拙作の一輪挿しに活けて持ってきました。大変気むずかしい植物で自分の気に入った場所でしか増えてくれませんが、その愛ら

〒293-0042 富津市小久保2868
さざ波館 Sazanami-kan
2868 Kokubo Futtsu-shi Chiba-ken,
Zip code 293-0042
Tel.0439-65-3373 Fax.0439-65-3304
URL <http://www.futtsuchuo-rotary.org>



しきは格別です。

この花を愛でて是非「なでしこジャパン」の応援をお願いします。

——石渡会員より、正確には「かわらなでしこ」、別名「やまとなでしこ」との補完があり、私の言葉足らずを補って頂きました。——

報告事項

1. 職業奉仕委員長セミナーの件

8月22日(水)2~4p.m. ロイヤルホテル木更津
ビューホテル

出席者:白石、山田、刈込、高橋、若鍋 会員

後日、若鍋幹事より出席者に詳細通知配布

2. 活動計画書受領(回覧)

上総RC、富津シティRC、嘉義南区RC

委員会報告

管理運営委員会

榎本守男 親睦担当部長



先程、会長報告の中で案内がありましたので、私の方から詳細について話させていただきます。

8月26日マザー牧場での納涼夜間例会及び家族懇親会の件です。出席予定者は今日現在で会員19名、家族7名、入会予定者1名、ALT2名、事務局1名、富津シティクラブ4名で合計34名です。18時点鐘予定です。

例会終了後、納涼懇親会を開催します。九十九谷を越えてくる涼風の中で楽しいひと時を共有したいと思います。ご協力よろしくお願いします。

マザー牧場バーベキューと花火の夕べ

会費 会員3,000円 家族2,000円

(バーベキューセット、ドリンク付)

送迎バス運行予定表

5時00分 大貫駅(小野、平川、佐藤、須藤、多田、
山下、渡辺)

5時05分 さゞ波館(榎本、刈込、村田)

5時10分 絹交差点(白石)

5時15分 近藤交差点(山田、高橋)

5時20分 岩入(石渡)

5時30分 佐貫駅(原田)

5時35分 佐貫JA前(大網、高島、若鍋、志波)

5時55分 マザー牧場着

現地(千葉、三井、ALT2名、富津シティ4名)

この順で送迎しますので時間厳守でお願いします。
変更がある方は必ず連絡してください。

バンドメンバー募集

今年度は親睦部会のなかでバンドを結成します。ムード歌謡のマヒナスターズのようなタイプを目指しております。ボーカル、スチールギター、ベースギター、エレキギター、ドラム、パーカッション等、楽器を少しでも齧った方、まるで経験のない方でやってみたいと思っている会員、是非参加してください。

忘年会までにはせめて人前で1曲ぐらい披露できるように練習したいと思っています。メンバーが集まり次第結団式を開催します。

11月紅葉狩り親睦一泊旅行のお知らせ

日程はまだ未定ですが、11月上旬を予定しております。富士箱根方面の予定です。

マイクロバスでゆったりとした行程で旅を満喫できる企画を立てたいと思っています。ただ、この時期は観光のトップシーズンのため交通渋滞で身動きが取れなくなる恐れがありますので、日時については慎重に決定したいと思います。万障繰り合わせて皆様のご参加よろしく申し上げます。

企画としては、道中の紅葉を楽しみながら句会を開催します。翌日、朝食後、写生会を1時間半位行います。それ以外の企画、観光スポット、見どころがありましたらお聞かせください。コース設定の参考にさせていただきます。



桔梗

ガバナー補佐訓話

秋山和彦 第4分区ガバナー補佐



本年度、第4分区ガバナー補佐という大役を仰せつかりました富津シティロータリークラブの秋山で御座います。

なにぶん力不足は否めない事実でありますと同時に、只、馬齢を重ねてきてだけで、今日まで来たことに対し、内心慚愧に堪えないと申しますか、忸怩たる思いであります。果たして責務を遂行することが出来るかどうか、不安と責任の重大さを昨年11月から始まったガバナー補佐としての研修会を通じて、日増しに痛感している所であります。

しかも、この厳しい日本経済の閉塞感漂う現状を鑑みた時に、自分自身の会社もままならない状況下でお引受けした訳ではありますが、お引受けしたからには、持てる力を精一杯出し切り、努力し頑張っていく覚悟であります。

会員の皆様方に置かれましても、種々ご事情はおありとは存じますが、この一年極力ロータリーの集まりの時は、参加して良かった、或いは楽しかったと思える勉強会にしたいと考えます。皆様方の御協力の程、宜しくお願い致します。

さて、本年度RI会長に日本から30年ぶりに3人目の田中作次氏(八潮RC)が選出され誕生致しました。巡り合わせとは申せ、そのような時にガバナー補佐の大役を仰せつかったことに対し、大変幸運だと感じております。

テーマは『奉仕を通じて平和を』であります。氏は幼少時代非常に貧しかった自分が、八潮ロータリークラブに入会し、その時の、職業奉仕についての話を聞いた日から、自分が少しずつ変わっていったと申しているそうです。

ここからは、田中RI会長が述べていることをピックアップしてお話しをしてみたいと思います。

奉仕とは、片手間ですることでも、たまに取り組んでみることでもありません。奉仕とは生き方です。それは、思いやりの心を重んじることであり、調和へと至る道です。と申しております。

生活のあらゆる場面で、奉仕を実践する事によって、私達は分かち合いの精神を育み、友好を見出し平和の道を選ぶ事が出来ます。

平和へ向けた努力は全ての人、家族、クラブ、地区、地域、そして国から始まる。ロータリーの中核にあるのは奉仕に対する信念ですと申しております。

そして、事業を成功させるのは、顧客の満足を追求する以外にないという結論に達したそうです。

事業に成功すれば、自分も幸せになれる。しかし、それは事業が成功しているのではなく、人を幸せにしてあげる事が出来たという認識があるからと言っております。

まだまだ、種々続きはありますが、長くなりますので『ロータリーの友』をご覧ください。

最後になりましたが、本年度の第2790地区得居ガバナーの方針を掻い摘んでお話しをさせていただきます。

本年度は特に職業奉仕委員会を軸足に置き、新世代奉仕委員会に力を入れて行くという方針であります。リーマン・ショック後、山の部分より谷の部分の部分が長く、会員の皆様の話を総括しますと、私も含め企業経営が大変厳しくなっていると言う現状で退会者も増えており、ロータリーの運営自体も厳しさを増してきていると言う事で、今年度は得居ガバナーが思い切って、地区役員を大幅に削減し、又予算においても大幅カットを余儀なくされました。

この緊縮財政の中で、当然、分区やクラブにも少なからず人的にも予算的にも影響が出て来る物と予想をしておりますので、ご承知置き頂ければ幸いです。

8/22(水)に開催されます4分区、5分区に依る職業奉仕委員会セミナーも、その一環と理解しております。

公式訪問に於いては、各クラブの皆さんと膝を交えて、じっくりロータリー論を語り合いたいと申しております。時間延長も構わないとの事でありますので、率直な意見交換を期待しております。

研修委員会設置については、無理に新設するこ

となくロータリー情報委員会か職業奉仕委員会のどちらか、担当する委員会を決めて貰い、研修に依ってクラブ会員が職業奉仕の理念を理解し、今以上に職業奉仕の実践を極めて行く事を目指して欲しい。その為に複数回研修会を開催する事により、人として、職業人として、もっと良い、もっと高い目的を持つ様になって欲しいと願っております。

職業奉仕に励む事に依り、高潔性があり、品格、徳性を備えた地域のリーダーになって行き、クラブが強化されると申しております。

研修会のテーマは、『①綱領、②職業奉仕、③ロータリー財団、④決議23-34』以上、4点です。

以上、未々、申し述べたい点もありますが、次の機会に廻したいと思えます。ご清聴有難うご座居ました。

卓話

千葉一利 会員



「石^{いわ}ばしる^{たるみ}垂水の上のさわらびの萌え出づる春になりけるかも」天智天皇の第6皇子・志貴皇子の歌である。この歌は私が高校の時、その意味と作られた背景を調べなさいと割り当てられたもの。学校の図書室で調べたが、確か失恋の歌だったと記憶している。就職してから色々な機会でのこの歌に出会ったが、その方面に詳しい人に聞いてみたが、失恋の歌だという返事は帰ってこず、今でも分からずじまい。この様に歌1つ取ってみても色々あり興味は尽きない。

「やれ打つな蠅が手を摺る足を摺る」ご存知小林一茶の句である。一茶は良寛の父、伊織(以南)と親交があったらしく、ある日、殺生という題で句会を開いた。以南は、この一茶の句に対して、「そこ踏むな夕べ蛍のいたあたり」と詠んだという。世の中の無常を知り、わびしきや憐憫の情を仲間と共に表現

し続けた一茶の人間性に触れた思いがした。

「雪がコンコン降っている人はその下で暮らしているのです」生徒の詩からたった1行を取り上げ、教育学者、無着成恭は授業をした。雪の下での職業、生活の仕方などを調べ話し合い、力強く生きる人間を浮かび上がらせた。1つの事柄から、次々と認識の世界を広げ、発見の喜びを感じさせる授業であった。

「正形状に9つの点がある。この点を1筆書きで4本の直線で消しなさい。」

- ★ ★ ★ 解： 左上の点から、下二つの点を通り過ぎる直線を引き
- ★ ★ ★ (1本)、そこから下辺中央と右辺中央との点を通る直線を上
- ★ ★ ★ 辺の高さまで引く(2本)。

そして上辺三つの点を通る直線で左上の点まで行き(3本)、そこから右下の点に直線を引き(4本)終了。

正方形から飛び出す思考の順序に注目。こうした思考の拡張が問題解決には大切である。

以上あげた例の様に少し掘り下げて調べたり、思考の拡張を図ったりすると、知識は勿論豊になるし、新しい事に触れた喜びが得られ、次へ挑戦する意欲が湧いてくる。あらゆる事に対してこうは出来ないだろうが、時々挑戦してみてもどうか。

「求める心」は思考回路を高め、若返らせる。いつまでも持ち続けたい。

ニコニコ BOX

石渡 鋼 親睦担当委員
秋山ガバナー補佐をお迎えして
高島治雄、高橋裕之、千葉一利、榎本守男、
石渡 鋼、山田昌雄、白石幸久、小野恒靖、
平川恵敏

合計 9,000 円

出席報告

刈込一弥 出席担当委員

区分	会員数	出席	欠席	MakeUp	出席率
今回	20/19	15	4		78.95%
前回	20/19	18	1		94.74%